駒林廣運君
三崎龜之助君
石田貫之助君
伊藤大八君
中村克昌君
志波三九郎君
江原素六君
藤野政高君

箕浦勝人君（百九十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員十八名ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ

議長ハ否決ノ宣告ヲ爲シタルニ異議ノ申立ヲ爲ス者アリタルニ依リ氏名點呼ヲ行ハシム

出席總員　二百七十五名
可トスル者　百三十八名
否トスル者　百三十七名

可決

工藤行幹君（百四十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ハ先刻ノ決議ニ係ル特別委員ニ付託シ之ヲ審査セシムヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

工藤行幹君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル田畑地價特別修正法律案（東尾平太郎君）

外二十名提出三ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員東尾平太郎君（二百三十六番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

大村和吉郎君（二百七十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ各部ニ於テシ全體ニ付テ其ノ結果ヲ通算スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル古物商取締條例改正法律案（森東一郎君外十名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

議長ハ第五條以下ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

本案提出議員森東一郎君（百五十番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

時岡又左衛門君（九十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ時岡又左衛門君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル市制中東京市京都市大阪市ニ設ケタル特例廢止法律案（加藤喜右衛門君外二名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員加藤喜右衛門君（二百九十八番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

時岡又左衛門君（九十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ時岡又左衛門君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

衆議院議事錄

第六卷　第八

議長ハ議事日程ニ掲載シタル市制中追加法律案（加藤喜右衛門君外二名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員加藤喜右衛門君（二百十九番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

時岡又左衛門君（九十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ハ市制中東京市京都市大阪市ニ設ケタル特例廢止法律案審査特別委員ニ付託シ之ヲ審査セシムヘシ

議長ハ時岡又左衛門君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五十五分ナリ

衆議院議事錄第六卷第八

明治二十七年五月二十一日(月曜日)

午後一時開場

出席政府委員

法制局長官	末松
陸軍次官	兒玉
海軍次官	伊藤
文部次官	牧野
遞信次官	鈴木
內務省縣治局長	江木
海軍主計總監	川口
遞信省通信局長	田
文部書記官	永井

議長ハ書記官ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　政府ヨリ明治二十五年四月一日ヨリ明治二十六年三月三十一日ニ至ル各省所管官有財産増減異動目錄ヲ送付セラレタリ

一　鳩山和夫君角田眞平君高田早苗君ヨリ帝國ト外國トノ條約改正ニ關スル件ニ付、坂本則美君神鞭知常君ヨリ條約改正ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一　鳥取縣伯耆國境港ニ朝鮮國及露領浦鹽斯德港等貿易ニ關スル船舶ノ出入及貨物ノ積卸ヲ許スノ法律案

提出者　渡部芳造君　並河理二郎君

一　委員長及理事左ノ通リ當選セラレタリ

一　營業滿期國立銀行處分法案審査特別委員

委員長　阿部興人君

理事　坂本則美君

一　國事ニ關スル犯罪ノ爲メ諸祿ヲ沒收セラレタル者ニ關スル法律案審査特別委員

委員長　江原素六君

理事　加賀美嘉兵衞君

一　國稅徵收法中改正法律案審査特別委員

委員長　藤金作君

理事　林喬君

一　明治二十五年度豫備金支出ノ件審査特別委員

委員長　守屋此助君

理事　植田理太郎君

一　明治二十六年度ニ於テ國庫剩餘金ヲ以テ豫算超過及

豫算外支出ノ件審査特別委員

委員長　江原素六君

理事　折田兼至君

一　現内閣ノ行爲ニ對スル本院ノ意志ヲ表明スヘキ議案起草特別委員

委員長　江原素六君

理事　高田早苗君

一　一昨日ノ決議ニ係ル特別委員ノ當選者ハ左ノ如シ

一　田畑地價特別修正法律案審査特別委員

林有造君　太田善四郎君

木村誓太郎君　小田貫一君

福田久松君　加藤喜右衛門君

倉田準五郎君　東尾平太郎君

大村和吉郎君

一　一昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

一　古物商取締條例改正法律案審査特別委員

森東一郎君

萩野左門君

加藤喜右衛門君

橋本久太郎君

澁谷禮君

前川槇造君

田中源太郎君
稲田政吉君
倉田準五郎君

一 市制中東京市京都市大阪市ニ設ケタル特例廢止法律案審査特別委員

角田眞平君
大庭長九郎君
淺見與一右衞門君
竹村藤兵衞君
土居通夫君
松本長平君
二位景暢君
大村和吉郎君

森輝見君

一 栗原亮一君外十一名提出ニ係ル輸入棉花關稅免除法律案提出者中時岡又左衞門君ヲ取消サレタキ旨申出ラレタリ

一 箕浦勝人君提出ニ係ル新聞紙法案ヲ撤回スル旨同君ヨリ申出ラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

坂本則美君（七十四番）ハ其ノ政府ニ提出シタル條約改正ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

角田眞平君（四十九番）ハ其ノ政府ニ提出シタル帝國ト外國トノ條約改正ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

現内閣ノ行爲ニ對スル本院ノ意志ヲ表明スヘキ議案起草特別委員長江原素六君（二百三十四番）ハ委員會ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル軍用電信條例法律案（政府提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

兒玉陸軍次官ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル軍用電信條例法律案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

伊藤大八君（四十四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ伊藤大八君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辨ニ關スル法律案（貴族院提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

議長ハ議事日程ニ掲載シタル府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辨ニ關スル法律案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

草刈親明君（百四十番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ハ各部ニ於テ之ヲ選擧シ全體ニ付テ其ノ結果ヲ通算スヘシ

可決

江原素六君（二百三十四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ現内閣ノ行爲ニ對スル本院ノ意志ヲ表明スヘキ決議案ヲ議事ニ付スヘシ

可決

議長ハ現内閣ノ行爲ニ對スル本院ノ意志ヲ表明スヘキ決議案ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

目黒貞治君（二百七十四番）井上角五郎君（二百三十番）ハ反對、大岡育造君（九十五番）ハ賛成ノ演説ヲ爲ス

綾井武夫君（十一番）ハ左ノ修正動議ヲ提出シ其ノ趣旨ヲ辯明ス

第二行「第五期議會解散ニ伴ヘル」ノ十一字及第三行「ノ行爲」ノ三字ヲ削除スヘシ

重岡薫五郎君（二百九十八番）ハ本案ニ賛成、檜山鐵三郎君（二十七番）ハ本案竝修正案ニ反對ノ演説ヲ爲ス

中村克昌君（百十四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

綾井武夫君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ記名投票ヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

出席總員　二百七十四名

可トスル者　二百五十三名

否トスル者　十七名

可否ノ數ニ加ハラサル者　四名

可決

野田鎗三郎君（二百六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ本員外一名ヨリ提出シタル新聞紙條例中改正法律案ヲ議事ニ付スヘシ

可決

議長ハ新聞紙條例中改正法律案（野田鎗三郎君外一名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員野出鎗三郎君（百二十六番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス
末松法制局長官ハ反對、肥塚龍君（百八十二番）ハ贊成ノ演說ヲ爲ス
議長ハ左ノ表決ヲ取ル
本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ
可決
駒林廣運君（百四十四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス
引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ
議長ハ駒林廣運君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ討論ナキヲ認メ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
井上角五郎君（二百三十番）ハ左ノ動議ヲ提出ス
本案ノ第三讀會ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ
議長ハ井上角五郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ左ノ表決ヲ取ル
本案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ議事日程ニ揭載シタル帝國醫科大學ニ於ケル腦脊髓病治療ニ關スル建議案（長谷川泰君提出）ヲ議事ニ付スル旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク
本案提出議員長谷川泰君（二百七十番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス
工藤行幹君（百四十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス
委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ
議長ハ工藤行幹君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル輸入棉花關稅免除法律案（栗原亮一君外十一名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員栗原亮一君（百九十八番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

加藤政之助君（二百十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

加藤六藏君（二百一番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ各部ニ於テ之ヲ爲シ全體ニ付テ其ノ結果ヲ通算スヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

加藤政之助君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル地租條例改正法律案（木暮武太夫君外三名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム」

本案提出議員木暮武太夫君（二百四十七番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

小笠原定一君（二百六十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員十八名ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

加藤六藏君ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

加藤六藏君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル衆議院議員選擧法改正法律案（山田東次君外一名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

本案提出議員山田東次君（二百六十八番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

末松法制局長官ハ反對ノ演說ヲ爲ス

議長ハ時已ニ定刻ニ迫レルモ尚ホ引續キ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

長壽彦君（二百九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ長壽彦君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時二分ナリ

衆議院議事錄

第六卷　第九

衆議院議事錄第六卷第九

明治二十七年五月二十二日(火曜日)

午後一時開場

出席政府委員

田尻大藏次官
兒玉陸軍次官
鈴木遞信次官
江木內務省縣治局長
加藤大藏省主稅局長
野田陸軍監督長
曾根大藏省國債局長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　山口千代作君外二名提出ニ係ル國事ニ關スル犯罪ノ爲

メ諸祿ヲ沒收セラレタル者ニ關スル法律案ニ關スル質問ニ對シ渡邊大藏大臣ヨリ答辯アリタリ

一 大久保端造君ヨリ宮城縣手作前地ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 東京砲兵工廠據置運轉資本增加ニ關スル法律案

一 貴族院ヨリ送付セラレタル議案左ノ如シ

一 國庫金出納上一時貸借ニ關スル法律案（政府提出）

一 貴族院ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 狩獵法案

一 議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 鐵道敷設法中追加法律案

提出者 井上彦左衞門君 影山秀樹君

一 古社寺保存ニ關スル建議案

提出者 竹村藤兵衞君 田中源太郎君
植田理太郎君 中山平八郎君

一 治水ニ關スル建議案

提出者 湯本義憲君 駒林廣運君
村山龍平君 橋本久太郎君
佐々木正藏君 島田孝之君
板倉中君 岡田逸治郎君
安田益太郎君 高橋守衞君
中田長茂君 加藤六藏君
大野龜三郎君 田宮勇君
岸小三郎君 深山譽嶋君
佐藤文兵衞君 今井磯一郎君

一　鐵道敷設法中改正法律案
　　提出者　坂本理一郎君　武石敬治君
一　委員長及理事左ノ通リ當選セラレタリ
一　田畑地價特別修正法律案審査特別委員
　　委員長　東尾平太郎君
　　理事　木村誓太郎君
一　古物商取締條例改正法律案審査特別委員
　　委員長　森東一郎君
　　理事　前川槇造君
一　市制中東京市京都市大阪市ニ設ケタル特例廢止法律
　　案審査特別委員
　　委員長　角田眞平君
　　理事　土居通夫君
一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ
一　軍用電信條例法律案審査特別委員
　　西村眞太郎君　依田道長君　柏田盛文君　秋山忠夫君　佐竹正詮君　梅田五月君　鎌田榮吉君　永田吉右衞門君

一　帝國醫科大學ニ於ケル腦脊髓病治療ニ關スル建議案
　　審査特別委員

粟谷　品三君
淺香　克孝君
武市　彰一君
長谷川　泰君
山田　嘉穀君
大岡　育造君
古莊　嘉門君
島田　三郎君
工藤　行幹君
神鞭　知常君

一　輸入棉花關稅免除法律案審査特別委員

木村　誓太郎君
佐々木　正藏君
中山　平八郎君
岡　精逸君
長谷場　純孝君
栗原　亮一君
加藤　政之助君
神鞭　知常君
渡部　芳造君

一　地租條例改正法律案審査特別委員

木暮　武太夫君
小笠原　定一君
西村　禮作君

森　清藏君
加藤六藏君
大野龜三郎君
淺野順平君
須田萬右衞門君
初見八郎君

一　衆議院議員選擧法改正法律案審査特別委員

山田東次君
恒松隆慶君
太田孫次右衞門君
高田早苗君
高井幸三君
小林樟雄君

榊　喜洋芽君
倉知伊右衞門君
稻垣示君

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ノ當選者ハ左ノ如シ

一　府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辨ニ關スル法律案審査特別委員

重野謙次郎君
和田彦次郎君
足立孫六君
森本確也君
坂本理一郎君
蒲生仙君
魚住逸治君

秋岡義一君
山田泰造君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

大久保端造君（二百七番）ハ其ノ政府ニ提出シタル宮城縣手作前地ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

請願委員長小松三省君（二百九番）ハ左ノ報告ヲ爲ス

一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スヘキモノト決議セリ

一　地租引當米過剩金下戻ノ件　一通

一　懲戒解除ノ件　一通

一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ參考トシテ特別委員會ヘ廻送スヘキモノト決議セリ

一　二十四年未納地租延納ノ件　百二十三通

一　質屋取締條例改正ノ件　六通

一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付セスシテ參考トシテ政府ヘ送付スヘキモノト決議セリ

一　千島國擇捉島電信架設ノ件　一通

一　朝鮮國貿易港開設ノ件　一通

議長ハ議事日程ニ揭載シタル國事ニ關スル犯罪ノ爲メ諸祿ヲ沒收セラレタル者ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本案審査特別委員長江原素六君（二百三十四番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

折田兼至君（五十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ折田兼至君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシトノ動議ヲ提出シタル者アルニ依リ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル綿絲輸出稅免除法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本案審査特別委員長栗原亮一君（百九十一番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

奥三郎兵衛君（九十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

可決

議長ハ本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル陸軍召集旅費支出ニ關スル法律

案（收府提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

兒玉陸軍次官ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル陸軍召集旅費支出ニ關スル法律案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

吉本榮吉君（二百三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ吉本榮吉君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル條約改正建議案（三崎龜之助君外一名提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員三崎龜之助君（四番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

柏田盛文君（百八十九番）高田早苗君（八十八番）ハ反對、綾井武夫君（十一番）小松三省君（二百九十九番）ハ贊成ノ演說ヲ爲ス

大久保端造君（二百七十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ記名投票ヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

出席總員　二百九十名

可トスル者　百四十名

否トスル者　百五十名

否決

齋藤珪次君（百九十九番）ハ緊急問題トシテ左ノ動議ヲ提出シ議事日

程ノ變更ヲ求ム

請願委員ノ特別報告ニ係ル地租引當米過剰金下戻ノ件ニ關スル請願ハ之ヲ院議ニ付スルニ先チ議長ノ指名ヲ以テ特別委員ヲ設ケ更ニ充分ノ審査ヲ爲サシムヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

議事日程ヲ變更シテ齋藤珪次君ノ緊急動議ヲ議事ニ付スヘシ

可決

齋藤珪次君（百九十八番）ハ其ノ提出ニ係ル緊急動議ノ趣旨ヲ辯明ス」

議長ハ齋藤珪次君ノ動議ニ依リ特別委員ヲ設クルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ右特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ヲ以テスルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル郡制改正法律案（田艇吉君外五名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

本案提出議員田艇吉君（二百九十二番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

大久保端造君（二百七十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ大久保端造君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル府縣制改正法律案（田艇吉君外五名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

本案提出議員田艇吉君（二百九十二番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

大久保端造君（二百七番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ハ郡制改正法律案審査特別委員ニ付託シテ之ヲ審査セシムヘシ

議長ハ大久保端造君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル質屋取締條例改正法律案（東尾平太郎君外六名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

本案提出議員東尾平太郎君（二百三十六番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

大久保端造君（二百七十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ大久保端造君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時二十五分ナリ

衆議院議事錄

第六卷　第十

衆議院議事錄第六卷第十

明治二十七年五月二十三日(水曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

大山陸軍大臣

榎本農商務大臣

出席政府委員

田尻大藏次官

兒玉陸軍次官

鈴木遞信次官

加藤大藏省主稅局長

野田陸軍監督長

松本遞信省鐵道局長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一　明治二十三年法律第二十五號中追加法律案

一　國立銀行紙幣ノ通用及引換期限ニ關スル法律案

一　政府ヨリ左ノ通牒アリタリ

東京砲兵工廠據置運轉資本增加ニ關スル法律案ハ緊急事件トシテ議決相成度此段及請求候也

明治二十七年五月二十二日

内閣總理大臣伯爵伊藤博文

衆議院議長楠本正隆殿

明治二十三年法律第二十五號中追加法律案ハ緊急事件トシテ議決相成度此段及請求候也

明治二十七年五月二十三日

内閣總理大臣伯爵伊藤博文

衆議院議長楠本正隆殿

國立銀行紙幣ノ通用及引換期限ニ關スル法律案ハ緊急事件トシテ議決相成度此段及請求候也

明治二十七年五月二十三日

内閣總理大臣伯爵伊藤博文

衆議院議長楠本正隆殿

一　貴族院ニ於テハ政府提出ニ係ル司法官試補實地修習期間ニ關スル法律案ヲ否決シタル旨同院ヨリ通牒アリタリ

一　議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一　島根縣石見國濱田港ニ於テ朝鮮貿易ニ關スル船舶出

五月二十三日

入及貨物積卸許可法律案
提出者　恒松隆慶君　園山勇君
並河理二郎君　佐々田懋君
山田東次君
一電話事業ニ關スル建議案
提出者　中島祐八君
一北海道ニ鐵道ヲ敷設シ及港灣修築ニ關スル建議案
提出者　中村彌六君　工藤行幹君
加藤政之助君　板倉中君
一委員長及理事左ノ通リ當選セラレタリ
軍用電信條例法律案審査特別委員
委員長　柏田盛文君
理事　秋山忠夫君

一帝國醫科大學ニ於ケル腦脊髓病治療ニ關スル建議案
審査特別委員
委員長　古莊嘉門君
理事　長谷川泰君
一輸入棉花關稅免除法律案審査特別委員
委員長　神鞭知常君
理事　長谷場純孝君
一地租條例改正法律案審査特別委員
委員長　木暮武太夫君
理事　加藤六藏君
一衆議院議員選擧法改正法律案審査特別委員
委員長　山田東次君
理事　高田早苗君

一　府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辨ニ關スル法律案審査特別委員

委員長　蒲生仙君

理事　坂本理一郎君

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

一　陸軍召集旅費支出ニ關スル法律案審査特別委員

岡村貢君　武内美代吉君　原善三郎君　佐藤昌藏君　武石敬治君　中島祐八君　佐藤定七君

河上逸君　原弘三君

一　請願委員會ノ特別報告ニ係ル地租引當米過剰金下戻ノ請願審査特別委員

齋藤珪次君　山田東次君　鳩山和夫君　折田兼至君　元田肇君　坂本則美君　箕浦勝人君　工藤行幹君　西村禮作君

一　郡制改正法律案審査特別委員

田　艇吉君
櫻井知則君
福田久松君
松島廉作君
島津忠貞君
新井毫君
高橋守衛君
齋藤斐君
田江彌三郎君
佐々木正藏君
今井磯一郎君

一　質屋取締條例改正法律案審査特別委員

粟谷品三君
東尾平太郎君
武者傳二郎君
阿部孝助君
竹尾茂君
角田眞平君
末吉忠晴君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

中村彌六君（九十七番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ(甲)(乙)及(丙)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案（政府提出）ヲ順次議事ニ付スヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル(甲)鐵道比較線路決定ニ關スル法

律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本案審査特別委員長佐藤里治君（二番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

綾井武夫君（十一番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

（甲）鐵道比較線路決定ニ關スル法律案ハ第七回帝國議會マテ其ノ決議ヲ延期スヘシ

伊藤大八君（四十四番）ハ綾井武夫君ノ動議ニ贊成、加賀美嘉兵衞君（百五十番）ハ反對ノ演說ヲ爲ス

岡田逸治郎君（八十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

綾井武夫君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

加藤平四郎君（六十九番）ハ本案ニ反對、齋藤珪次君（百九十番）ハ贊成ノ演說ヲ爲ス

議長ハ討論終局ノ動議ヲ提出シタル者アリタルニ依リ左ノ表決ヲ取ル

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

加賀美嘉兵衞君（百五十番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ本案及本案ニ對スル修正案ヲ朗讀セシム

角田眞平君（四十九番）小室重弘君（二百二十一番）江原素六君（二百三十四番）太田善四郎君（百三十七番）各其ノ提出シタル修正案ノ趣旨ヲ辯明ス

加賀美嘉兵衞君（百五十八番）原案ニ贊成ノ演說ヲ爲ス

議長ハ討論終局ノ動議ヲ提出シタル者アリタルニ依リ左ノ表決ヲ取ル

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

角田眞平君ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

山田東次君外一名ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

江原素六君外二名ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

太田善四郎君ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

可決

加賀美嘉兵衞君（百五十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル(乙)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案(政府提出)第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

(甲)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治君(二番)ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

新井毫君(百二番)ハ反對ノ演說ヲ爲ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

田中源太郎君(二十八番)ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ケ書記官ヲシテ本案ニ對スル修正案ヲ朗讀セシム

長谷川泰君(二百七番)ハ其ノ提出シタル修正案ノ趣旨ヲ辯明ス

内藤久寬君(百八番)ハ原案ニ贊成ノ演說ヲ爲ス

野出鍋三郎君(二百六番)ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

新井毫君外一名ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

可決

衆議院議事錄

第六卷　第十一

野田鍋三郎君二百六番ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五十七分ナリ

衆議院議事錄第六卷第十一

明治二十七年五月二十四日(木曜日)

午後一時開場

出席政府委員

田尻大藏次官
兒玉陸軍次官
鈴木遞信次官
加藤大藏省主稅局長
野田陸軍監督長
松本遞信省鐵道局長
田遞信省通信局長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　貴族院ニ於テ本院送付ニ係ル綿絲輸出稅免除法律案ヲ

可決シタル旨同院ヨリ通牒アリタリ

一 野出鎗三郎君ヨリ明治二十七年勅令第四十一號ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一 議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 明治二十三年法律第七號廢止法律案

提出者 草刈親明君 土居光華君

野野平君 大久保端造君

一 明治二十三年法律第五十號民事訴訟法施行條例第十二條削除法律案

提出者 草刈親明君 土居光華君

野野平君 大久保端造君

一 明治十八年布告第二號廢止法律案

提出者 草刈親明君 土居光華君

一 外國畜類傳染病侵入ノ豫防法案

提出者 元田肇君 野野平君 大久保端造君

一 市制第九條改正法律案

提出者 田艇吉君 平田箴君

一 町村制第九條改正法律案

提出者 田艇吉君 平田箴君

一 明治十五年第七十號布告廢止法律案

提出者 濱名信平君 平田箴君

一 委員長及理事左ノ通リ當選セラレタリ

一 陸軍召集旅費支出ニ關スル法律案審査特別委員

委員長 佐藤昌藏君

理事 武石敬治君

一　郡制改正法律案審査特別委員

委員長　田　艇吉君

理事　齋藤隻君

一　請願委員會ノ特別報告ニ係ル地租引當米過剰金下戻ノ請願審査特別委員

委員長　齋藤珪次君

理事　山田東次君

一　質屋取締條例改正法律案審査特別委員

委員長　今井磯一郎君

理事　東尾平太郎君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

野出鎗三郎君（二百六番）ハ其ノ政府ニ提出シタル明治二十七年勅令第四十一號ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

請願委員長小松三省君（二百十九番）ハ左ノ報告ヲ爲ス

一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スヘキモノト決議セリ

一　協力高ニ對スル公債證書下付ノ件　一通

一　復祿ニ關スル件　九通

一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スルヲ要セサルモノト決議セリ

一　佩刀復古ノ件　二通

一　政府提出國事犯罪者ニ關スル法律案修正ノ件　一通

一　室蘭港ヲ特別輸出港ト定メラレ度キ件　一通

一　合議裁判ニ關スル件　一通

一　復祿ニ關スル件　一通

一　舞鶴鐵道ニ關スル件　一通
一　外交條約ニ關スル件　一通
一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ參考トシテ特別委員會ヘ廻送スヘキモノト決議セリ
一　登記法改正ノ件　一通
一　特別地價修正ノ件　十六通
一　車稅則廢止ノ件　五通
一　衆議院議員選擧法改正ノ件　一通
一　信濃川流末改修ノ件　二通
一　古物商條例改正ノ件　一通

議長ハ議事日程ニ揭載シタル國立銀行紙幣ノ通用及引換期限ニ關スル法律案（政府提出緊急事件）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

田尻大藏次官ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル國立銀行紙幣ノ通用及引換期限ニ關スル法律案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

田中源太郎君（二十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ハ營業滿期國立銀行處分法案審査特別委員ニ付託スヘシ

議長ハ田中源太郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十三年法律第二十五號中追加法律案（政府提出緊急事件）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

田尻大藏次官ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十三年法律第二十五號中追加法律案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

田中源太郎君（二十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ハ營業滿期國立銀行處分法案審査特別委員ニ付託スヘシ

議長ハ田中源太郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル（丙）鐵道比較線路決定ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

（甲）鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治君（二番）ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

田中源太郎君（二十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ本案ニ付テハ第三讀會ヲ省略シテ玆ニ確定決議ヲ爲シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル（丁）鐵道比較線路決定ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

（甲）鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治君（二番）ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

田艇吉君（二百九十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

田艇吉君（二百九十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定シ左ノ表決ヲ取ル

田艇吉君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル(戊)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

(甲)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治君（二番）ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

高木正年君（二百八十三番）守屋此助君（百十二番）ハ反對ノ演說ヲ爲ス

田中源太郎君（二十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ綾井武夫君（十一番）外二十七名ヨリ衆議院規則第百二十七

條ニ依リ記名投票ヲ以テ表決ヲ爲スノ要求アリタルニ付記名投票ヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

出席總員　二百三十一名

可トスル者　百三十二名

否トスル者　九十六名

無效投票　三個

可決

田中源太郎君（二十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ本案ニ對スル修正案ヲ朗讀セシム

東貞三郎君（百三十六番）加藤平四郎君（六十九番）大津淳一郎君（二百十六番）ハ各其ノ提出シタル修正案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ討論終局ノ動議ヲ提出シタル者アリタルニ依リ左ノ表決ヲ取ル

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

東貞三郎君ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

加藤平四郎君外二名ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

大津淳一郎君外二名ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

可決

田中源太郎君（二十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ田中源太郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル（甲）豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨

ヲ宣告ス

（甲）鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治君（二番）ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ本案及本案ニ對スル修正案ヲ朗讀セシム

議長ハ討論ナキヲ認メ特別委員ノ修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ末項ニ付左ノ表決ヲ取ル

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

否決

大岡育造君（九十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本項ハ修正案原案共ニ否決シタルモ廢棄スヘカラサルモノト認ムルニ因リ衆議院規則第百二十三條ニ依リ特ニ委員ヲ設ケテ更ニ其ノ案ヲ起サシムヘシ

議長ハ大岡育造君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

時岡又左衛門君（九十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本項起草特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ時岡又左衛門君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時五分ナリ

衆議院議事錄

第六卷　第十二

衆議院議事錄第六卷第十二

明治二十七年五月二十五日（金曜日）

午後一時開場

出席國務大臣

渡邊大藏大臣

井上文部大臣

出席政府委員

田尻大藏次官

兒玉陸軍次官

牧野文部次官

鈴木遞信次官

古市內務省土木局長

加藤大藏省主稅局長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　加藤平四郎君ヨリ神戸大阪間鐵道複線敷設ニ關スル件ニ付、大岡育造君ヨリ司法行政監督ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一　鐵道敷設法中追加法律案

提出者　重岡薫五郎君　玉井安藏君
藤野政高君　柳瀨春次郎君
野田陸軍監督長
木場文部省普通學務局長
松本遞信省鐵道局長
田　遞信省通信局長
曾根大藏省國債局長

一　貴族院議員男爵小澤武雄ノ陸軍中將免官ニ關スル上奏案

提出者　長谷場純孝君　犬養毅君
小林樟雄君　柴四朗君

一　生絲直輸出奬勵法案

提出者　櫻井知則君　江原素六君
改野耕三君　影山秀樹君

一　酒造稅則中改正法律案

提出者　金井貢君　和田彦次郎君
加賀美嘉兵衛君　村野山人君
鹿島秀麿君　山田嘉毅君
改野耕三君　安田益太郎君

一　酒造稅則附則中改正法律案

提出者　金井貢君　和田彦次郎君

加賀美嘉兵衞君　村野山人君

鹿島秀麿君　山田嘉穀君

改野耕三君　安田益太郎君

一　富山縣下射水郡ヲ分割シ氷見郡ヲ置クノ法律案

提出者　稻垣示君　島田孝之君

關野善次郎君　野村修造君

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

一　(甲)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案末項起草特別委員

元田肇君

大岡育造君

駒林廣運君　神鞭知常君　重岡薫五郎君　林和一君　富永隼太君　武市彰一君　柴四朗君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

大岡育造君九十五番ハ其ノ政府ニ提出シタル司法行政監督ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ(甲)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案末項起草特別委員大岡育造君ヨリノ請求ニ基キ會議ニ缺席スルコトヲ同委員ニ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

加藤平四郎君（六十九番）ハ其ノ政府ニ提出シタル神戸大阪間鐵道複線敷設ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

（甲）豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案第二讀會ノ續會ヲ開ク

案末項起草特別委員長神鞭知常君（二百六十五番）ハ委員會ノ經過及結果ヲ報告シ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ（甲）豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案第二讀會ノ續會ヲ開クヘシ

議長ハ神鞭知常君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ（甲）豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案（政府提出）第二讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官長ヲシテ本案末項起草特別委員ノ報告ヲ朗讀セシム

議長ハ討論ナキヲ認メ本案末項ニ付テハ特別委員ノ成案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

田中源太郎君（二十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ田中源太郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ討論ナキヲ認メ第二讀會ニ於ケル修正決議ノ儘本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル（乙）豫定鐵道線路中私設鐵道會社

ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨
ヲ宣告ス

（甲）鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治
君二番ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

木村誓太郎君二十三番ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ木村誓太郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨
ヲ告ク

岡村貢君八番ハ東尾平太郎君二百三十六番ハ各其ノ提出シタル修正案ノ
趣旨ヲ辯明ス

魚住逸治君二百十三番ハ東尾平太郎君ノ修正案ニ反對、村山龍平君
百五十九番ハ贊成ノ演說ヲ爲ス

田中源太郎君二十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ本案第一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スル
ニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三項ヨリ第八項マテハ原案ニ可決シタルモノト認定
スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第九項ニ付左ノ表決ヲ取ル
原案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ第十項ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有
無ヲ諮フ
異議ナシ
魚住逸治君(二百十三番)ハ左ノ動議ヲ提出ス
引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ
議長ハ魚住逸治君ノ動議ニ異議ナキヲ認メ本案ノ第三讀會ヲ
開キ第二讀會ニ於ケル決議ノ儘本案ヲ採用シタルモノト認定
スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ議事日程ニ掲載シタル(丙)豫定鐵道線路中私設鐵道會社
ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案(政府提出)第一讀會ノ續會ヲ開ク旨
ヲ宣告ス
(甲)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治
君(二番)ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス
議長ハ左ノ表決ヲ取ル
本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ
可決
田中源太郎君(二十八番)ハ左ノ動議ヲ提出ス
引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ
議長ハ田中源太郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ引續キ本案ノ第三讀會ヲ開キ原案ノ儘本案ヲ採用シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル鐵道敷設法中改正法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

（甲）鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治君（二番）ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

川上源一君（百五十七番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ川上源一君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

川上源一君（百五十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ川上源一君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ本案ヲ採用シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル(己)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案(政府提出)第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

(甲)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員長佐藤里治君二番ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

田中源太郎君二十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

議長ハ田中源太郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

可決

時岡又左衛門君九十六番ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ鐵道ニ關スル議案ニシテ未タ院議ニ付セサルモノヲ議事ニ付スヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル國稅徵收法中改正法律案(政府提出)第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本案審査特別委員長藤金作君六十五番ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

藤金作君六十五番ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ藤金作君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ本案全部ヲ議題ト爲ス旨ヲ告ク

議長ハ討論ナキヲ認メ本案ニ付テハ第三讀會ヲ省略シ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十二年勅令第百四十一號第一條改正法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

國稅徵收法中改正法律案審查特別委員長藤金作君（六十五番）ハ本案ニ關スル審查ノ結果ヲ報告ス

佐々木正藏君（四十七番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

議長ハ佐々木正藏君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十三年法律第四號中改正法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

國稅徵收法中改正法律案審查特別委員長藤金作君（六十五番）ハ本案ニ關スル審查ノ結果ヲ報告ス

吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

議長ハ吉本榮吉君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル東京砲兵工廠据置運轉資本增加ニ關スル法律案（政府提出緊急事件）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

野田陸軍監督長ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル東京砲兵工廠据置運轉資本增加ニ關スル法律案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

議長ハ本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシトノ動議ヲ提出シタル者アリタルニ依リ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル軍用電信條例法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本案審査特別委員長柏田盛文君（百八十八番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

議長ハ吉本榮吉君ノ動議ニ異議ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル實業教育費國庫補助法案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本案審査特別委員長長谷川泰君（二百十七番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

東尾平太郎君（二百十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

實業教育費國庫補助法案ハ其ノ決議ヲ延期スヘシ

坂本則美君（七十四番）ハ平尾平太郎君ノ動議ニ反對ノ演說ヲ爲ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

東尾平太郎君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

長谷川泰君（二百十七番）ハ本案ニ贊成ノ演說ヲ爲ス

江原素六君（二百三十四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

可決

議長ハ本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル國庫金出納上一時貸借ニ關スル法律案（政府提出貴族院送付）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

田尻大藏次官ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル國庫金出納上一時貸借ニ關スル法律案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依

ルヘシ

議長ハ吉本榮吉君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

決算委員長齋藤珪次君（百九十九番）ハ其ノ提出ニ係ル國家ノ歲出入決算ニ對スル帝國議會ノ權利ニ關スル件ノ趣旨ヲ辯明ス

決算委員長齋藤珪次君（百九十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ決算委員長ノ提出ニ係ル國家ノ歲出入決算ニ對スル帝國議會ノ權利ニ關スル件ヲ議事ニ付スヘシ

可決

決算委員長齋藤珪次君（百九十八番）ハ其ノ提出ニ係ル國家ノ歲出入決算ニ對スル帝國議會ノ權利ニ關スル件ノ趣旨ヲ辯明ス

石田貫之助君（百八十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本件ノ議事ハ明二十六日マテ延期スヘシ

脇榮太郎君（二十番）ハ石田貫之助君ノ動議ニ贊成ノ演說ヲ爲ス

議長ハ石田貫之助君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル府縣非常土木費國庫補助法案（林有造君外三名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

本案提出議員林有造君（二十九番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ林有造君ノ演說中時已ニ定刻ニ迫レルモ尙ホ引續キ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

板倉中君（二百二十九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審查ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ各部ニ於テ之ヲ爲スヘシ

議長ハ特別委員ヲ設ケテ本案ノ審查ヲ付託スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

衆議院議事錄

第六卷　第十三

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ各部ヨリ一名ツヽ選出スヘシ

可決

議長ハ先刻ノ決議ニ係ル特別委員ノ選擧ハ本日之ヲ行フヘキ旨ヲ告ク

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時ナリ

衆議院議事錄第六卷第十三

明治二十七年五月二十六日(土曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

渡邊大藏大臣

出席政府委員

林外務次官

松岡內務次官

田尻大藏次官

兒玉陸軍次官

伊藤海軍次官

金子農商務次官

鈴木遞信次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　鈴木充美君外二名提出ニ係ル裁判所構成法第七十四條ニ關スル質問ニ對シ芳川司法大臣ヨリ答辯アリタリ

一　木内信君ヨリ沖繩縣下八重山列島石垣島官有地貸下ニ關スル件ニ付、土居光華君重岡薫五郎君ヨリ近海密獵船取締方法ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　委員長及理事左ノ通リ當選セラレタリ

一　(甲)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案末項起草特別委員

委員長　神鞭知常君

理事　駒林廣運君

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

一　東京砲兵工廠據置運轉資本增加ニ關スル法律案審査特別委員

高橋九郎君

金井貢君

福井直吉君

横山勇喜君
小林乾一郎君
東艮三郎君
松本八十八君
津田守彦君
戸田熊彦君

一　國庫金出納上一時貸借ニ關スル法律案審査特別委員

脇阪行三君
平島松尾君
改野耕三君
野出鍋三郎君
武富時敏君
佐々友房君

廣住久道君
三輪傳七君
大津淳一郎君

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ノ當選者ハ左ノ如シ

一　府縣非常土木費國庫補助法案審査特別委員

林有造君
佐々木正藏君
梅田五月君
林喬君
志波三九郎君
玉井安藏君
二位景暢君
湯本義憲君

園　山　勇君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ請願委員長小松三省君ヨリノ請求ニ基キ會議ニ缺席スルコトヲ同委員ニ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

木内信君（九十九番）ハ其ノ政府ニ提出シタル沖繩縣下八重山列島石垣島官有地貸下ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

土居光華君（二百番）ハ其ノ政府ニ提出シタル近海密獵船取締方法ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル明治二十五年度豫備金支出ノ件（政府提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

本件審査特別委員長守屋此助君（百十二番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本件ヲ承諾スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル明治二十五年度各特別會計豫算外支出ノ件（政府提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

明治二十五年度豫備金支出ノ件審査特別委員長守屋此助君（百十二番）ハ本件ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本件ヲ承諾スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル明治二十六年度豫備金支出ノ件（政府提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

明治二十五年度豫備金支出ノ件審査特別委員長守屋此助君（百十二番）

二番ハ本件ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス
石田貫之助君（百五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス
前特別委員ヲシテ本件ノ再審査ヲ爲サシムヘシ
議長ハ左ノ表決ヲ取ル
石田貫之助君ノ動議ヲ採用スヘシ
可決
山本隆太郎君（十番）ハ左ノ動議ヲ提出シ議事日程ノ變更ヲ求ム
田中正造君カ五月二十四日ノ議場ニ於テ發シタル言語ハ大
ニ議院ノ體面ヲ汚シ議院法第九十二條及衆議院規則第二百
六條ニ違反スルモノト認ム依テ田中正造君ヲ懲罰委員ニ附
シ之ヲ審査セシムヘシ
議長ハ左ノ表決ヲ取ル
議事日程ヲ變更シテ山本隆太郎君ノ動議ヲ議事ニ付スヘシ
議長ハ可決ノ宣告ヲ爲シタルニ異議ノ申立ヲ爲ス者アリタル
ニ依リ氏名點呼ヲ行ハシム
出席總員　二百三十四名
可トスル者　百二十二名
否トスル者　百十二名
可決
山本隆太郎君（十五番ハ其ノ提出シタル動議ノ趣旨ヲ辯明ス
議長ハ無名投票ヲ以テ左ノ表決ヲ取ル
山本隆太郎君ノ動議ヲ採用スヘシ
球數總計　二百六十六
白球　百三十二
黒球　百三十四
否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル國家ノ歳出入決算ニ對スル帝國議會ノ權利ニ關スル件（決算委員長提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

駒林廣運君（百四番）

十ハ左ノ動議ヲ提出ス

決算委員長ノ提出ニ係ル國家ノ歳出入決算ニ對スル帝國議會ノ權利ニ關スル件ハ本院ニ於テ之ヲ決定スルヲ要セス

重岡薫五郎君（二百九十八番）

ハ駒林廣運君ノ動議ニ反對ノ演說ヲ爲ス」

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

駒林廣運君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル震災地方未納地租延納法案（小室弘君外八名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員倉知伊右衞門君（百八十八番）

ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

檜山鐵三郎君（二百十八番）

ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

田尻大藏次官ハ本案ニ反對ノ演說ヲ爲ス

工藤行幹君（百四十五番）

ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

檜山鐵三郎君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ工藤行幹君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル市制中東京市京都市大阪市ニ設ケタル特例廢止法律案（加藤喜右衞門君外二名提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨

ヲ宣告ス

本案審査特別委員長角田眞平君（四十九番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告シ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

議長ハ角田眞平君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル市制中追加法律案（加藤喜右衛門君外二名提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

市制中東京市京都市大阪市ニ設ケタル特例廢止法律案審査特別委員長角田眞平君（四十九番）ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス」

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

大久保端造君（二百七十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ大久保端造君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

檜山鐵三郎君（二十七番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ第三讀會ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

議長ハ檜山鐵三郎君ノ動議ニ異議ナキヲ認メ書記官ヲシテ特別委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル古物商取締條例改正法律案（森東一郎）

（外十君名提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本案審査特別委員長森東一郎君（百五十番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ本案ノ第二讀會ヲ開クニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五十三分ナリ

衆議院議事錄

第六卷　第十四

衆議院議事錄第六卷第十四

明治二十七年五月二十八日(月曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

渡邊大藏大臣

出席政府委員

田尻大藏次官

兒玉陸軍次官

金子農商務次官

鈴木遞信次官

野田陸軍監督長

松本遞信省鐵道局長

曾根大藏省國債局長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　貴族院ヨリ回付セラレタル議案左ノ如シ

一　新聞紙條例中改正法律案（本院提出）

一　藤金作君ヨリ國庫剰餘金ニ關スル件ニ付、長谷川泰君ヨリ地租輕減ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一　鐵道敷設法中改正法律案

提出者　關野善次郎君　野村修造君

室　孝次郎君　萩野左門君

内藤久寛君

一　鐵道敷設法中改正法律案

提出者　阿部興人君　林　有造君

一　委員長及理事左ノ通リ當選セラレタリ

一　東京砲兵工廠据置運轉資本增加ニ關スル法律案審査特別委員

委員長　金井　貢君

理事　高橋九郎君

一　國庫金出納上一時貸借ニ關スル法律案審査特別委員

委員長　武富時敏君

理事　大津淳一郎君

一　府縣非常土木費國庫補助法案審査特別委員

委員長　林　有造君

理事　湯本義憲君

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

武市彰一君　西山志澄君

一　震災地方未納地租延納法案審査特別委員

大野龜三郎君
倉知伊右衞門君
福江角太郎君
齋藤卯八君
島田孝之君
安東九華君
並木弘君
丸尾文六君
井上角五郎君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

長谷川泰君（二百七番）ハ其ノ政府ニ提出シタル地租輕減ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

藤金作君（六十五番）ハ其ノ政府ニ提出シタル國庫剩餘金ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル營業滿期國立銀行處分法案（政府提出）ヲ宣告ス

第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本案審査特別委員長阿部興人君（百七十六番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

中野武營君（二百五十七番）高木正年君（二百八十三番）ハ反對、田尻大藏次官ハ本案維持、重岡薰五郎君（二百九十八番）ハ贊成ノ演說ヲ爲ス

議長ハ討論終局ノ動議ヲ提出シタル者アリタルニ依リ左ノ表決ヲ取ル

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

元田肇君（百八十四番）ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第三條ヲ削除スヘシ

河島醇君（四十一番）ハ元田肇君ノ動議ニ反對ノ演說ヲ爲ス

議長ハ討論盡キタリト認メ第一條第二條ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三條ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第四條ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

佐々木政父君（二百五十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ佐々木政父君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

第二讀會ニ於ケル決議ノ儘本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル國立銀行紙幣ノ通用及引換期限ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

營業滿期國立銀行處分法案審査特別委員長阿部興人君（百七十六番）

ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス

議長ハ左ノ表決ヲ取ルヘシ

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ吉本榮吉君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スル旨ヲ

宣告ス

吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ吉本榮吉君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ討論ナキヲ認メ本案ハ玆ニ確定シタルモノト認定スル

ニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十三年法律第二十五號中追加法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

營業滿期國立銀行處分法案審査特別委員長阿部興人君（百七十六番）
ハ本案ニ關スル審査ノ結果ヲ報告ス
議長ハ左ノ表決ヲ取ル
本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ
可決
吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス
引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ
議長ハ吉本榮吉君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス
議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スル旨ヲ宣告ス
吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス
引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ
議長ハ吉本榮吉君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス
議長ハ討論ナキヲ認メ本案ハ玆ニ確定シタルモノト認定スル
ニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ議事日程ニ掲載シタル陸軍召集旅費支出ニ關スル法律
案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス
本案審査特別委員理事武石敬治君（七十八番）ハ委員長ニ代リ審査ノ
經過及結果ヲ報告ス
議長ハ左ノ表決ヲ取ル
本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

吉本榮吉君（二百三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ吉本榮吉君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ書記官ヲシテ本案ニ對スル特別委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

吉本榮吉君（二百三十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ吉本榮吉君ノ動議ニ異議ナキヲ認メ本案ノ第三讀會ヲ開キ第二讀會ニ於ケル修正決議ノ儘本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル狩獵法案（貴族院提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ議事日程ニ掲載シタル狩獵法案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

野出鎗三郎君（二百六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ野出鎗三郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

神鞭知常君（二百十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案審査特別委員ハ明二十九日ヨリ二日以内ニ審査ノ結果

五月二十八日

ヲ報告スヘシ

議長ハ神鞭知常君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

田艇吉君（二百九十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ議事日程第十三第十四及第十七乃至第二十ニ揭載シタル鐵道ニ關スル法案ヲ順次議事ニ付スヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル新聞紙條例中改正法律案（本院提出貴族院回付）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム」

小室重弘君（二百一番）ハ貴族院ノ修正ニ反對ノ演說ヲ爲ス

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

貴族院ノ修正ニ對シ不同意ヲ表スヘシ

可決

野出鍋三郎君（二百六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

右決議ノ結果ニ依リ協議會ヲ開クコトヲ要スルヲ以テ議長ノ指名ヲ以テ十名ノ協議委員ヲ選擧スヘシ

議長ハ野出鍋三郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　先刻ノ決議ニ係ル協議委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

一　新聞紙條例中改正法律案協議委員

小松三省君

山田東次君

三崎龜之助君

柴四朗君

野出鍋三郎君

箕浦勝人君
肥塚龍君
大岡育造君
元田肇君
神鞭知常君

鈴木充美君（五十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ本員外二名ノ提出ニ係ル判事ノ退職ニ關スル質問ノ件ニ付司法大臣ノ衆議院ニ出席ヲ要求スル建議案ヲ議事ニ付スヘシ

異議ナシ

議長ハ鈴木充美君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

本案提出議員鈴木充美君（五十三番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ書記官ヲシテ本案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル銀行條例改正法律案（田中源太郎君外七名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

本案提出議員田中源太郎君（二百七十八番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

大村和吉郎君（二百八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シ直ニ確定決議ヲ爲スヘシ

否決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

高井幸三君（二百三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ高井幸三君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

野出鍋三郎君（二百六番）ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第六條中「午後第三時」トアルヲ「午後第四時」ト改ムヘシ

長壽彦君（二百九番）ハ野出鍋三郎君ノ修正動議ニ反對ノ演說ヲ爲ス」

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

野出鍋三郎君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

高井幸三君（二百三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ高井幸三君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ討論ナキヲ認メ第二讀會ニ於ケル決議ノ儘本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル明治二十三年法律第七十三號貯蓄銀行條例改正法律案（田中源太郎君外七名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ告ク

本案提出議員田中源太郎君（二十八番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

長壽彦君（二百九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長

ノ指名ニ依ルヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル八重山群島瘴毒排除建議案（大島信君外一名提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員大島信君（百七十八番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

脇阪行三君（八十一番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ脇阪行三君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル第六議會々期延長上奏案（神鞭知常君外四名提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム」

本案提出議員神鞭知常君（二百六十五番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

工藤行幹君（百四十五番）ハ反對ノ演說ヲ爲ス

村山龍平君（百五十九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ本案ニ付表決ヲ取リ否決ノ宣告ヲ爲シタルニ異議ノ申立ヲ爲ス者アリタルニ依リ氏名點呼ヲ行ハシム

出席總員　二百四十八名

可トスル者　九十四名

否トスル者　百五十四名

否決

議長ハ氏名點呼中時已ニ定刻ニ迫レルモ尚ホ引續キ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時十三分ナリ

衆議院議事錄

第六卷　第十五

衆議院議事錄第六卷第十五

明治二十七年五月二十九日(火曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

渡邊大藏大臣
井上文部大臣

出席政府委員

林外務次官
松岡內務次官
田尻大藏次官
兒玉陸軍次官
伊藤海軍次官
清浦司法次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　加藤平四郎君提出ニ係ル神戸大阪間鐵道複線敷設ニ關スル質問ニ對シ黒田遞信大臣ヨリ答辯アリタリ

一　政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一　明治二十七年度歳入歳出總豫算追加案

一　貴族院ヨリ送付セラレタル議案左ノ如シ

一　紙幣摸造取締法案（政府提出）

一　貴族院ニ於テ本院送付ニ係ル左ノ議案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒アリタリ

一　鐵道比較線路決定ニ關スル法律案　四通

一　鐵道敷設法中改正法律案

一　國事ニ關スル犯罪ノ爲メ諸祿ヲ沒收セラレタル者ニ關スル法律案

一　小室重弘君淺見與一右衞門君ヨリ岐阜縣官吏ニ關スル件ニ付、脇阪行三君長谷川泰君ヨリ清國及香港ニ於テ流

牧野文部次官
北垣北海道廳長官
江木內務省縣治局長
古市內務省土木局長
野田陸軍監督長
川口海軍主計總監
松本遞信省鐵道局長
田遞信省通信局長
都筑內務省參事官
永井文部書記官
曾根大藏省國債局長

行スル傳染病ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　委員長及理事左ノ通リ當選セラレタリ

一　震災地方未納地租延納法案審査特別委員

委員長　安東九華君

理事　大野龜三郎君

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

一　狩獵法案審査特別委員

角田眞平君

柏田盛文君

内藤久寛君

藤崎可贊君

後藤敏康君

淺見與一右衞門君

岡田逸治郎君

野出鎗三郎君

高梨哲四郎君

一　明治二十三年法律第七十三號貯蓄銀行條例改正法律案審査特別委員

田中源太郎君

佐々木政乂君

時岡又左衞門君

佐々木高榮君

玉井安藏君

清水永三郎君

關野善次郎君

日笠恒太郎君
黒田道珍君

一　八重山群島瘴毒排除建議案審査特別委員

小崎義明君
大島信君
蒲生仙君
土居光華君
野口褧君
工藤千城君
廣住久道君
岩切門二君
磯部十藏君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ開會中ト雖モ會議ニ列席セサルコトヲ決算委員ニ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

請願委員長小松三省君（二百九十八番）ハ左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スヘキモノト決議セリ

一　宮古島々費輕減及島政改革ノ件　一通
一　制定祿歩引殘數ノ違算ヨリ生スル不足分下渡ノ件　一通
一　換祿處分ノ件　一通
一　賀茂郡熱海町外九箇村ヲ田方郡ヘ編入ノ件　一通
一　郡分合ニ關スル件　一通

一　和漢醫師繼續ノ件　三通
一　金祿公債證書不足額下付ノ件　一通
一　燈臺官設ノ件　一通
一　舊神官配當祿下賜ノ件　一通
一　二十六年法律第十二號廢止ノ件　二十四通
一　郡換ノ件　一通
一　蠶種檢查ニ關スル件　一通
一　生絲檢查所設立ノ件　一通
一　赤間關港朝鮮貿易西洋形船舶出入港銀低減ノ件　一通
一　海外蠶絲商況通信ノ件　一通
一　蠶種檢查所設立ノ件　一通
一　復祿ノ件　一通
一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スルヲ要セサルモノト決議セリ
一　士族編入及金祿追賜ノ件　一通
一　二十二年法律第十二號特別市制廢止ノ件　一通
一　復祿ノ件　一通
一　碁盤將棋盤雙六盤ニ課稅ノ件　一通
一　明治六年第八十二號公布第一項改正及第五項第十八項取消ノ件　一通
一　輸出稅全廢ノ件　一通
一　菓子稅則廢止ノ件　二通
一　菓子稅則ヲ全廢シテ菓子稅ヲ地方稅ニ編入ノ件　一通

一　人力車稅免除ノ件　一通
一　石油槽營業差止ノ件　一通
一　公債證書下渡ノ件　一通
一　族祿復舊ノ件　一通
一　條約改正ノ方針ニ關スル件　一通
一　鐵道ニ關スル件　一通
一　一郡新設ノ件　一通
一　戰功賞與ノ件　一通
一　中央鐵道小牧經過線布設ノ件　一通
一　鐵道布設ニ關スル件　一通
一　阪鶴鐵道ニ關スル件　一通
一　復族復祿處分換ノ件　一通
一　菓子稅則改正ノ件　一通

一　煙草稅則改正ノ件　一通
一　偽製及荷造改良ノ件　一通
一　刑法增補ノ件　一通
一　第一期中央比較線中御殿場線布設ノ件　十通
一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付セスシテ參考トシテ政府ヘ送付スヘキモノト決議セリ
一　庄內川改修ノ件　一通
一　庄內川改修ヲ非トスル件　十一通
一　木曾掛斐兩川間閘門設立ノ件　一通
一　松江米子間鐵道延長ノ件　一通
一　阿武隈川架橋ニ關スル件　一通
一　木曾川上流改修ノ件　一通
一　斐伊川流域土功經濟ヲ國庫ニ移スノ件　一通

一　阿賀野川治水ノ件　一通

一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ參考トシテ特別委員會ヘ廻送スヘキモノト決議セリ

一　東京木更津間鐵道敷設ノ件　一通

一　四國鐵道第一期線ニ繰上ノ件　一通

一　非棉花輸入稅免除ノ件　一通

一　未納地租延納ノ件　六十九通

脇阪行三君（八十一番）ハ其ノ政府ニ提出シタル清國及香港ニ於テ流行スル傳染病ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

小室重弘君（二百二十一番）ハ其ノ政府ニ提出シタル岐阜縣官吏ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十七年度豫算追加案ノ會議ヲ開ク旨ヲ宣告ス

豫算委員長中野武營君（二百五十七番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

渡邊大藏大臣ハ本案ニ關スル演說ヲ爲ス

議長ハ本案ノ大體議ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ歲出經常部ヨリ順次議事ニ付スル旨ヲ告ケ歲出經常部外務省所管第二款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査朝倉親爲君（百八十六番）ハ外務省所管全體ニ付詳細ノ報告ヲ爲ス

議長ハ修正案ノ外ハ其ノ朗讀ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ討論ナキヲ認メ第二款全部ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歲出經常部內務省所管第四款第五款第八款第十款第十一款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査檜山鐵三郎君二十七番ハ内務省所管經常部及臨時部全體ニ付詳細ノ報告ヲ爲ス

工藤行幹君百四十五番ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第四款第一項第三項ヲ削除スヘシ

湯本義憲君二百五十六番ハ第四款ニ付豫算委員ノ修正案ニ贊成、木内信君九十九番ハ工藤行幹君ノ修正動議ニ贊成ノ演說ヲ爲ス

議長ハ討論盡キタリト認メ書記官ヲシテ第四款第一項ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

異議ナシ

可決

議長ハ第四款第三項第四項ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ第四款第五項ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ第四款總額ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款全部ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第三項ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ第八款第六項第七項ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第十項第十一項第十二項ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第十九項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ書記官ヲシテ第八款總額ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十款第五項ハ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ第十款第六項ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ第十款總額ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款全部ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ内務省所管合計ニ付豫算委員ノ修正案ヲ

朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部大藏省所管第二款第三款第六款第七款第十三款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査朝倉親爲君（百八十六番）ハ大藏省所管全體ニ付詳細ノ報告ヲ爲ス

議長ハ討論ナキヲ認メ大藏省所管全部ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部陸軍省所管第二款第三款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査今井磯一郎君（七十六番）ハ陸軍省所管全體ニ付詳細ノ報告ヲ爲ス

野田陸軍監督長ハ原案維持ノ演說ヲ爲ス

豫算委員柳瀨春次郎君（三番）ハ少數者ノ意見ヲ演說ス

粟谷品三君（百五十二番）ハ第三款全部ニ付原案ニ贊成、中野武營君（二百五十七番）ハ豫算委員修正案ニ贊成ノ演說ヲ爲ス

議長ハ討論盡キタリト認メ書記官ヲシテ第二款第九項ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ハ只今ノ決議ノ結果トシテ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第一項第三項第四項第六項第八項第九項第十項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款總額ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ修正決議ノ結果ニ依リ整理シタル陸軍省所管合計ニ對スル修正額ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部司法省所管第二款及文部省所管第一款第二款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査朝倉親爲君（百八十六番）

報告ヲ爲ス

議長ハ司法省所管全體ニ付詳細ノ討論ナキヲ認メ司法省及文部省所管全部ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

豫算委員主査長谷川泰君（二百十八番）

報告ヲ爲ス

議長ハ歳出經常部遞信省所管第三款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査長谷川泰君（二百十八番）

報告ヲ爲ス

議長ハ書記官ヲシテ第三款第三項第五項第六項ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ第三款總額ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮

衆議院議事錄

第六卷　第十六

フ

異議ナシ

議長ハ歲出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五十五分ナリ

衆議院議事錄第六卷第十六

明治二十七年五月三十日(水曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

渡邊大藏大臣

井上文部大臣

出席政府委員

末松法制局長官

林外務次官

松岡內務次官

田尻大藏次官

兒玉陸軍次官

伊藤海軍次官

牧野文部次官
鈴木遞信次官
北垣北海道廳長官
江木內務省縣治局長
古市內務省土木局長
加藤大藏省主稅局長
野田陸軍監督長
川口海軍主計總監
松本遞信省鐵道局長
田遞信省通信局長
都筑內務省參事官
永井文部書記官
曾根大藏省國債局長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　大岡育造君提出ニ係ル司法行政監督ニ關スル質問ニ對シ芳川司法大臣ヨリ、鈴木充美君提出ニ係ル金玉均事件ニ關スル質問ニ對シ陸奥外務大臣ヨリ答辯アリタリ

一　貴族院ニ於テ本院送付ニ係ル左ノ議案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒アリタリ

一　豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案　三通

一　鐵道比較線路決定ニ關スル法律案

一　實業教育費國庫補助法案

一　足立孫六君ヨリ曹洞宗永平寺住職森田悟由投票不正調査ノ件ニ付、小間肅君大津淳一郎君小室重弘君中村彌六君大東義徹君田艇吉君土居通夫君和田彦次郎君ヨリ曹

洞宗ニ關スル件ニ付、田中正造君河島醇君ヨリ小金ヶ原開墾地紛擾ニ關スル件ニ付、長谷川泰君ヨリ現內閣不信任ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 明治二十七年度歳入歳出總豫算追加案

一 議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 千島艦事件ニ關スル決議案

提出者 岸 小三郎君 大村和吉郎君

一 國庫剩餘金支出ニ關スル決議案

提出者 川上源一君

提出者 鎌田榮吉君 初見八郎君

木村誓太郎君

一 復祿竝ニ祿高不當處分訂正ノ建議案

提出者 首藤陸三君 小室重弘君

關信之介君 大島信君

山口千代作君

一 委員長及理事左ノ通リ當選セラレタリ

一 狩獵法案審査特別委員

委員長 角田眞平君

理事 野田鎗三郎君

一 明治二十三年法律第七十三號貯蓄銀行條例改正法律案審査特別委員

委員長 田中源太郎君

理事 佐々木政乂君

一 八重山群島瘴毒排除建議案審査特別委員

委員長 磯部十藏君

理事

一、兩院協議會議長及副議長左ノ通リ當選セラレタリ

一　新聞紙條例中改正法律案兩院協議會

議長　野口　毅君

副議長　神鞭知常君

箕浦勝人君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

長谷川泰君（二百七番）　十八其ノ政府ニ提出シタル現内閣不信任ニ關スル質問ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十七年度豫算追加案ノ會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ歳出臨時部外務省所管第一款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査朝倉親爲君（百八十六番）　ハ外務省所管全體ニ付詳細ノ報告ヲ爲ス

林外務次官ハ原案維持ノ演說ヲ爲ス

議長ハ修正案ノ外ハ其ノ朗讀ヲ省略スル旨ヲ告ク

議長ハ討論盡キタリト認メ書記官ヲシテ第一款第一項ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ハ只今ノ決議ノ結果トシテ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スル旨ヲ告ク

議長ハ歳出臨時部内務省所管第三款第四款ヲ議題ト爲ス

大村和吉郎君（二百七十八番）　ハ原案贊成ノ演說ヲ爲ス

議長ハ討論盡キタリト認メ第三款第四款ハ總テ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部内務省所管第七款ヲ議題ト爲ス
議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル
原案ヲ採用スヘシ
否決
議長ハ歳出臨時部内務省所管第八款ヲ議題ト爲ス
議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異
議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ歳出臨時部内務省所管第九款ヲ議題ト爲ス
豫算委員加藤喜右衞門君（二百十九番）ハ少數者ノ意見ヲ演説ス
齋藤珪次君（百九十八番）ハ原案ニ反對、古市内務省土木局長ハ原案維
持ノ演説ヲ爲ス
議長ハ討論終局ノ動議ヲ提出シタル者アリタルニ依リ左ノ表
決ヲ取ル
討論ヲ終局スヘシ
可決
議長ハ第九款全部ニ付左ノ表決ヲ取ル
原案ヲ採用スヘシ
否決
議長ハ歳出臨時部内務省所管第十款ヲ議題ト爲ス
議長ハ討論ナキヲ認メ書記官ヲシテ第十款第一項ニ對スル豫
算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮
フ
異議ナシ
議長ハ討論ナキヲ認メ第十款第二項ハ原案ニ第三項ハ豫算委
員ノ修正案ニ第四項ハ原案ニ可決シタルモノト認定スル旨ヲ

告ク

議長ハ書記官ヲシテ第十款總額ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部内務省所管第十一款ヲ議題ト爲ス

豫算委員山口千代作君二百六十六番ハ少數者ノ意見ヲ演説ス

北垣北海道廳長官ハ原案維持ノ演説ヲ爲ス

議長ハ討論盡キタリト認メ第十一款全部ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ歳出臨時部内務省所管第十二款ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部内務省所管第十三款ヲ議題ト爲ス

豫算委員湯本義憲君二百五十六番ハ少數者ノ意見ヲ演説ス

古市内務省土木局長田尻大藏次官ハ原案維持、草刈親明君百四十番ハ原案ニ反對ノ演説ヲ爲ス

議長ハ討論終局ノ動議ヲ提出シタル者アリタルニ依リ左ノ表決ヲ取ル

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ第十三款全部ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ内務省所管合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其

ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部大藏省所管第二款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査朝倉親爲君（百六番）（八十ハ）大藏省所管全體ニ付詳細ノ報告ヲ爲ス

議長ハ討論ナキヲ認メ第二款第一項ハ否決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第三項ハ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ第二款總額ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ時已ニ定刻ニ迫レルモ尚ホ引續キ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ歳出臨時部陸軍省所管第一款第二款第五款ヲ議題ト爲ス

豫算委員主査今井磯一郎君（七十六番）（ハ）陸軍省所管全體ニ付詳細ノ報告ヲ爲ス

豫算委員今井磯一郎君（七十六番）ハ少數者ノ意見ヲ演說ス

兒玉陸軍次官ハ原案維持、江原素六君（二百三十四番）ハ原案ニ反對ノ演說ヲ爲ス

大久保端造君（二百七十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ書記官ヲシテ第一款第四項ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第五項第六項第七項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第一款第八項ハ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ書記官ヲシテ第一款總額ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第一項第四項ハ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第五項第六項第七項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ書記官ヲシテ第二款總額ニ對スル豫算委員ノ修正案ヲ朗讀セシメ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款全部ハ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

衆議院議事錄

第六卷　第十七

議長ハ陸軍省所管合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時五十五分ナリ

衆議院議事錄第六卷第十七

明治二十七年五月三十一日(木曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

渡邊大藏大臣
井上文部大臣
芳川司法大臣

出席政府委員

松岡內務次官
田尻大藏次官
兒玉陸軍次官
伊藤海軍次官
牧野文部次官

議長ハ書記官ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

鈴木遞信次官
北垣北海道廳長官
江木內務省縣治局長
古市內務省土木局長
加藤大藏省主稅局長
野田陸軍監督長
川口海軍主計總監
松本遞信省鐵道局長
田　遞信省通信局長
都筑內務省參事官
永井文部書記官
曾根大藏省國債局長

一　司法大臣出席請求ノ建議ニ對シ政府ヨリ左ノ通牒アリタリ

本大臣出席請求ノ建議ニ關シ別紙通牒差進候也

明治二十七年五月三十日

司法大臣芳川顯正

衆議院議長楠本正隆殿

鈴木充美君外二名提出判事ノ退職ニ關スル質問ニ對スル本大臣答辯ノ旨趣ハ曩ニ提出シタル答辯書ニ盡シタルコトヲ信スルヲ以テ更ニ議院ニ出席シテ辯明スルノ必要ヲ認メス

右及通牒候也

明治二十七年五月三十日

司法大臣芳川顯正

一　小室重弘君外一名提出ニ係ル岐阜縣官吏ニ關スル質問
竝木内信君提出ニ係ル沖繩縣下八重山列島石垣島官有
地貸下ニ關スル質問ニ對シ内務大臣臨時代理芳川司法
大臣ヨリ、野出鎗三郎君提出ニ係ル明治二十七年勅令第
四十一號ニ關スル質問竝守屋此助君提出ニ係ル金玉均
事件ニ關シ清國政府ヘ對スル處置ノ質問ニ對シ陸奥外
務大臣ヨリ、脇阪行三君外一名提出ニ係ル清國及香港ニ
於テ流行スル傳染病ニ關スル質問ニ對シ内務大臣臨時
代理芳川司法大臣ヨリ答辯アリタリ

一　貴族院ニ於テ本院送付ニ係ル鐵道比較線路決定ニ關ス
ル法律案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒アリタリ

一　鹿島秀麿君ヨリ小學校教科用圖書審査委員會ニ關スル
件ニ付、田中正造君加藤六藏君加藤政之助君鹿島秀麿君
河島醇君小笠原定一君工藤行幹君ヨリ北海道炭礦鐵道
會社ニ關スル件ニ付、武市彰一君淺野順平君ヨリ石川縣
會違法事件ニ關スル件ニ付、長谷川泰君脇阪行三君ヨリ
赤痢病豫防ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ、鈴木充美君ヨ
リ金玉均事件ニ關スル件ニ付政府ニ再質問ヲ提出セラ
レタリ

一　政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一　明治二十七年度特別會計歳入歳出豫算追加案

一　議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一　特赦權ニ關スル建議案

提出者　大久保端造君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

請願委員會ノ特別報告ニ係ル地租引當米過剰金下戻ノ請願審